

支援級の研究（授業の実践例）

知的障がい学級

自閉症・情緒障がい学級

単元名「ばけたくんを しょうかいします」

学習の内容

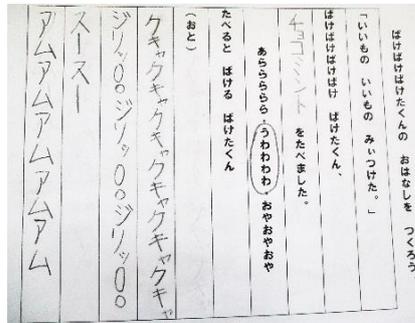
- 語彙を増やす。
 - ・絵本の読み聞かせや音当てクイズをして、オノマトペなどの言葉を出し合う。
- 自分なりの方法で考えたことを表現する。
 - ・絵本のお話を聞いて、登場人物の様子やセリフを考える。
 - ・セリフだけでなく音や動き、絵を考えて用意する。
- グループで音読を聞き合い、よい所を発表する。
 - ・2グループに分かれ、発表練習を聞き合う。
 - ・お互いの良かった点に注目して伝え合う。



できあがった話を2グループで紹介し合う。良かったところを伝え合う活動を取り入れた。

練習発表の様子

話型を提示したワークシート



10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	できたことをかくにんしよう。
「おはなしをかんがえる。」										
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
できた										

ふりかえりカード

相手意識・目的意識の明確化

子ども達が好きな絵本を題材とし、自分でお話を考えるという活動にした。また、保護者に自分たちの作った話を聞いてもらうというゴールを設定し、意欲を継続できるようにした。

ばけたくんを しょうかいしよう

おはなしを かんがえる

ばけたくんは なにを たべるかな？
 どんな ばけたくんに しょうかな？
 どんな おとが するかな？

2月 8日(水) みんなで しょうかい

えき かく(たべたもの、ばけたくん)
 おんどくれんしゅう

2月 16日(水) 授業参観(じゅぎょうさんかん)で はっぴょう

自信をもって表現できるようにするための工夫

話の内容を考える際に不安な児童も、自信をもって文が書けるように話型を提示した。また、いろいろな表現方法で発表できるように、文だけでなく絵で表現する活動も取り入れた。



振り返りと学習評価の充実

発表練習の様子をタブレットPCで撮影し、振り返りとして視聴した。客観的に自分の様子を見たり、声の大きさを聞いたりできて、自己評価につながられた。また、「ふりかえりカード」を作成して自己肯定感が高められるようにした。